

ホームページによる地域内外への積極的情報発信

1 本校HPの状況

本校のホームページは既に開設されていたものの、5年以上更新されておらず、また、更新には教育委員会の承認を得る必要があり、使い勝手の悪いものであった。



そこで、Googleサイトを利用し、令和5年6月にホームページをリニューアルし、9月より本格的に情報を発信している。

2 HPの内容

「学校紹介」「三宅の教育」「三宅っ子日記」「三宅小の挑戦」「三宅の給食」等のコンテンツに分かれている。

○ 三宅っ子日記

児童の生き生きとした表情を通して、本校の教育を発信している。



○ 三宅小の挑戦

分かりやすい授業はもとより、「『考動』する児童の育成を目指した授業や指導・支援のあり方について、教職員が奮闘している姿を発信している。リーディングDXスクール事業についても、このページを中心に、紹介している。



○ 三宅の給食

毎日の給食や食育の情報を発信している。



3 学校・家庭・地域とのつながり強化の礎に

4月に赴任以来、家庭や地域の方から、「何か力になりたいけれど、学校の様子がわからない」、「どう声掛けしたらよいかわからない」という声を多くいただいた。

ホームページ開設後、保護者からは「子どもの楽しそうな姿を見られ、安心する」と、好評を得ている。また、地域の方からも「学校の様々な工夫を知り、改めて大変さを感じた。是非、力になりたい」との声をいただくようになった。さらに、地域に住む農家や食材を納品する業者の方から「自分たちが納品する食材がどう使われているかがわかり、生産・販売意欲が高まった」との声をいただいた。

これまで以上に、学校と家庭、地域とのつながりが強くなったように感じている。本校は、令和7年度にコミュニティ・スクールを設置する予定であり、「三宅小親衛隊」を増やす必要がある。そのためには、学校を知ってもらう必要があり、今後も積極的な情報発信に努めたい。

4 家庭・地域の期待に応える学校へ

令和6年度に、電子黒板やAIドリルの導入が予定されている。また、「授業で勝負する」ための教材研究や指導法の研究・研修時間を確保するために、年間授業時間数の見直し等を現在、進めている。令和6年度は本校にとって大きな変化の年になるため、家庭や地域の不安が増すおそれがあり、これまで以上に情報の発信が重要になる。ホームページの充実とともに、教職員や児童の変容・成長する姿を見せることにより、説明責任を果たしていく。